

平成 30 年 7 月 17 日
日本原子力発電株式会社

東海第二発電所 審査会合における指摘事項の回答一覧表

No.	指摘事項	回答
0535-1 申請概要 (平成 29 年 12 月 21 日 第 535 回審査会合)	2 相ステンレス鋼の熱時効等について、「実用発電用原子炉の運転の期間の延長の審査基準」の要求事項に対する考え方を整理すること。	—
	方針説明	平成 30 年 3 月 8 日
	評価内容説明	—
	・ 2 相ステンレス鋼の熱時効について	平成 30 年 6 月 5 日
	・ 原子炉圧力容器の中性子照射脆化（加圧熱衝撃評価）	平成 30 年 6 月 5 日
	・ 耐震安全性評価（地震時の動的機能の評価）	別途回答
	・ 耐震安全性評価（地震時の制御棒挿入性評価）	別途回答
0555-1 特別点検 (平成 30 年 3 月 8 日 第 555 回審査会合)	原子炉圧力容器 給水ノズルコーナー部の渦電流探傷試験について、事前の試験で十分な検出性があると判断した内容について詳細に説明すること。	平成 30 年 6 月 5 日
0555-2 特別点検 (平成 30 年 3 月 8 日 第 555 回審査会合)	原子炉格納容器の目視試験において、点検不可範囲があることを前提として、劣化状況や今後の保全について説明すること。また、塗装の剥がれによるストレーナ閉塞に対する影響について説明すること。	平成 30 年 6 月 5 日
0581-1 特別点検 (平成 30 年 6 月 5 日 第 581 回審査会合)	給水ノズルの渦電流探傷試験について、事前の適用試験に用いた模擬試験体と給水ノズルの透磁率のばらつきによる影響について説明すること。	本日回答 資料 2-2-1 資料 2-2-2
0581-2 劣化状況評価 (平成 30 年 6 月 5 日 第 581 回審査会合)	照射誘起型応力腐食割れについて、評価結果を基に点検頻度を定める場合は、保守管理に関する方針として策定すること。	本日回答 資料 2-3-1 資料 2-3-2
0581-3 劣化状況評価 (平成 30 年 6 月 5 日 第 581 回審査会合)	原子炉格納容器内の環境温度の調査に用いた温度計測器の種類について説明すること。	本日回答 資料 2-4